

党市議会議員
南畑さち代



会場では、沢山の産地直送の無農薬野菜

12月1日、善明寺の生活相談所で今年も河北ブロック後援会主催の「相談所まつり」が開かれました。小春日和に恵まれた日曜日、前半はトイボックスのオープンニングから始まりました。私は、「6期目に当選させて頂き公約実現に、また多くの住民が反対しているメガソーラー建設反対で頑張ります。国会でも野党共闘が進んでおり、桜を見る会の追求チームが結成されています。」と挨拶しました。

力合わせて「生活相談所まつり」大盛況!

会場では、沢山の産地直送の無農薬野菜やみかん、手作り手芸品やバザー品、シフォンケーキ、おでん、コーヒードリンク、そして恒例のもちつきなどで大にぎわいでした。今年も和泉山系の巨大太陽光発電を考える会や、個人でもリサイクル活動として、不用になった雨傘の布で買い物袋を作ったお店も出店されました。後半は直川地域から初出場のお二人のマジックショーで盛り上がり、来年もぜひ取り組みたいと思います。



リレートーク Relay talk リレートーク

創意工夫して

リレートーク

Relay Talk

リレートーク

県議員 奥村のり子の
読者ニュース



2019年12月8日号 第384号

—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

12月定例議会がはじまりました
私は12日(木)3番目午後1時から

3日から12月定例会が始まりました。台風19号で海岸に流れてきた流木の除去費用など総額約6億700万円の一般会計補正予算が提案されました。カジノ含む統合型リゾート(IRR)の建設予定地の購入費用に約77億円が債務負担行為として計上されています。また、外部有識者がIRR事業者を選定審査する「選定委員会」の設置案や、知事や議員・県職員の給与を引き上げるための条例改正案など、28議案が提出されています。私の一般質問は、12日木曜日午後1時からです。県民の反対を押し切って誘致

の準備を進めているIRR問題や、芦原地区連合自治会長の詐欺事件について県事業との関連で説明を求めます。日常生活で困っている問題では、免許証の返納をする中での公共交通整備の充実、特に紀ノ川駅のエレベーター設置の問題について、県の姿勢を質して参ります。みなさん、ぜひ傍聴にお越しくださいね!

京都市議団
と懇談

日本共産党京都市議団は18名、その中で4名の方が勉強のため来和されました。県の民泊条例について県当局から説明を聞いた後、控室にて昼食を兼ねて懇談をしました。県条例については大変勉強になったと喜んでいただきました。お弁当もおいしいと感激!



- のり子の週刊日誌(主なもの)
- 12月6日 市駅前・宇治交差点宣伝 公務 演観
 - 7日 会議 政党討論 有功・直川地区メガ世話人会
 - 8日 生活相談 会議 河北後援会宣伝
 - 9日 団会議 無料河西生活相談
 - 10日 一般質問
 - 11日 一般質問 杉山議員(2番目)
 - 12日 一般質問 奥村(午後一時3番目) 市駅前無料生活相談

地球温暖化対策は一刻も早く
COP25で真剣な討論を期待!

地球温暖化問題で「国連の気候変動枠組み条約第25回締約国会議」(COP25)が2日~13日、スペインで開催中です。専門家による活動によって産業革命前と比較すでに1度上昇しており、このまま進めば2030年から52年の間で1.5度に到達する可能性があり、サング礁や低緯度の小規模漁業、沿岸地域の洪水、食物の収穫量、暑さや熱に関連する疾病や死亡などのリスクが1.5度上昇の時と2度上昇の時はかなり違うので気温上昇を1.5度に抑えるには一刻も早い対策が必要と言います。

グリーンランドの水床が加速度的に解けたり、南極大陸の水は海水温の上昇で水床が下から崩れ海面上昇、漁業は気温が1度上昇で300万トン以上漁獲高が減るとか。北極海面積は40年で半分の水が溶け最小サイズ。日本人の熱中症死者は1990年で150人程度だったが、2010年は1745人(厚労省統計)と10倍以上です。

世界の若者たちが11月29日「グローバル気候マーチ」を開催。世界の158カ国2400都市で、日本は25都府県で取り組まれました。COP25では、パリ協定実施の具体化で各国のCO2削減目標を積み上げるだろうが、トランプ米大統領は11月4日パリ協定離脱を通告。だが米国は「パリ協定に留まる」運動が広がっているらしい。厳しく問われるのはアベ政権のCO2削減目標の低さ、排出量が多い石炭火力発電新設などが世界から批判されています。(編集室)